

宮崎医療生活協同組合 宮崎生協病院

■病院の概要

■病院長
■所在地
■TEL
■研修実施責任者
■病床数
■年間入院患者実数
■一日平均外来患者数
■救急取扱患者数

遠藤 豊
宮崎市大島町天神前 1171
0985-24-6877
遠藤 豊
124 床
2,349
246.1
13,986



(平成 29 年度実績)

■研修受入診療科

内科、小児科

研修施設の特徴

地域の『かかりつけ医療機関』として、宮崎県内の4診療所、介護支援事業所、訪問看護・介護事業所、グループホーム、小規模多機能施設とともに、24時間いつでもお応えできる医療機関として機能しています。当院の標榜科目は、内科、外

科、小児科、消化器科、循環器科、呼吸器科、肛門科、リハビリテーション科、小児アレルギー科です。また県内約4万7,000人の医療生協の組合員さんとともに保健予防活動、健診活動にも力を入れ、地域での健康づくりも担っています。

研修症例および指導体制の特徴

《内科、小児科》

【研修症例】

病床数124床、年間入院患者数は2,000人程度ですが、これまで受け入れてきた研修医は厚生労働省の定める2年間の初期研修中に経験すべき病態・疾患・手技等について1年目終了時点ではほぼ全て経験できており症例数については問題ないと感じております。

疾患もいわゆる common disease から稀な専門疾患まで幅広く経験できます。問診と理学所見から鑑別を挙げ、診断にたどり着く診断能力の基礎を身につけ、往診、外来、入院まで一貫してみるプライマリを重視した研修を行っています。

【指導体制】

ほとんどの医師が指導医の要件である指導医養成講習会を受講済みで、コメディカルとも協力しながら1つの医局で科を超えて質の高い研修指導を実践しています。

また、個々人の進捗状況にあわせて研修がすす

められるよう毎月、研修医や指導医、看護師長などのコメディカルも参加して研修の到達度を評価しています。その他毎月、研修医会を開催し研修医が要望を出し合い満足度の高い研修が行えるよう改善に努めています。

指導医・先輩医師からのメッセージ

【指導医からのメッセージ】

宮崎生協病院は2006年から初期研修を開始しました。問題解決型の診療スタイルを身につけるために初期研修の間は全身問診と全身診察を徹底的に行います。

毎日の全身診察を追及することで正常所見と異常所見の見極めが自信を持ってできるようになります。症候から鑑別を挙げ診断に迫る研修を追及します。

病棟医療で必要な基本的な手技を身につけることを目標とします。
個々人の研修の進捗状況に合わせて研修が進められるように毎月研修医と指導医・看護師長・研修担当事務で研修の到達度を評価します。

アットホームな医療環境と職員全体で研修をささえます。

内科医・指導責任者 中島 徹



【研修医からのメッセージ】

- ① 専門性の高い医療機関と異なり、広く common disease が経験できます。
- ② 診療所と高度医療機関との間に位置する病院（二次医療機関）であるため、高度な医療が必要な患者さんを選別し適切な医療機関に紹介する経験ができます。

眞川 昌大（宮崎大学 2010年卒）

